

■発行/社会福祉法人 桜井の里福祉会

桜井の里/〒959-0318
新潟県西蒲原郡弥彦村大字麓3036番地
TEL (0256) 94-3939/FAX (0256) 94-2552
E-mail : sakurai1@poem.ocn.ne.jp

分水の里/〒959-0133
新潟県燕市新城2479番地2
TEL (0256) 97-7111/FAX (0256) 97-7100
E-mail : b.sato@dream.ocn.ne.jp

生きがい広場地蔵堂/〒959-0120
新潟県燕市分水栄町1番3号
TEL (0256) 97-7117/FAX (0256) 97-7119
E-mail : b-ikigai@sakurai-fukushi.or.jp

■URL/ <http://www.sakurai-fukushi.or.jp/>

若葉青葉の風薫る季節 もう少し足を伸ばしてみませんか



(グループホーム縁)



(生きがい広場地蔵堂)



(桜井の里)



(桜井の里)



(グループホーム縁)



(分水の里)

ホットケーキ作り & 団子作り



ホットケーキに
入れるバナナです



おいしいよー

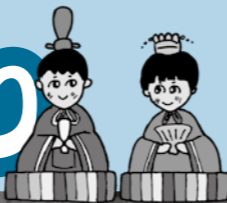


丸くなあれ～



団子作りにも挑戦!!

ひなまつり



作品は一人ひとり手作りです。



みんなでひなまつりを楽しみました!

カルタ



カルタが遠くて届かな～い!!



目が真剣★
がんばってとるぞ～!!

デイサービスさくら

色々なレクリエーションを行い、みなさん楽しそうに参加されています。



分水の里たより

平成二十一年度

分水の里重点方針



園長 横山 稔

《介護報酬改定》という新しく大きな波の中で、無事新年度を迎えることができました。介護保険施行からはじめてのアップ改定となりましたが、ご利用者様の自己負担額も上がることになり、今までのサービス利用に制限が付いてしまう方も出てくると想定できます。日々提供するサービスのクオリティの向上を図るとともに、職員ひとりひとりが、常にサービスを振り返る心の余裕も持っていかなければいけないと考えます。

特別養護老人ホームをはじめ、短期入所生活介護、通所介護は、私たちの求めるケアの原点であることを再度認識し、利用者様に寄り添いながら、身になって考える心を大切にしていかなければいけません。

法人の理念でもあり、今年度の重点方針でもある【もつひとつのわが家】の持つ意味をもう一度いろいろな角度から考え、そして職員全員で、その思いを共有していきたいと考えています。

今年度の分水の里（グループホームを含む）及び生きがい広場地蔵堂における、重点方針です。

- ① 個人個人を尊重した生活を送っていただきます。
- ② 接遇マナーの向上に気を配ります。
- ③ 常にサービスの振り返り、情報公開にも努めます。
- ④ リスク管理を徹底していきます。
- ⑤ 【もつひとつのわが家】を実現します。

*以上、五項目が施設全体としての基本方針です。各事業所毎に昨年度の取り組み評価を行っており、それを基に今年度の方針を定めています。今年度も《地域の皆様の共有財産》であり続けるため、職員一同努力してまいりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

お彼岸となりました! もちつき大会開催

オレのついた餅どうらね?



や～うんめえよ～



ここが腕の見せどころ! 横綱を応援!

バレンタインデー チョコレート作り



おひとつどうぞ♥



細かく刻んで…



つきたてのおもちをすきりつつ味見♥



おいしいですよ♪

ショートステイでまひり



パフエおいしい♥

あつ! これおいしそう!!



クリームもかけるかね?



食べるのが、もったいないわあ～

おいしくて、ぜんぶ食べちゃった!



ひなまつりの行事として、甘いあま〜いチョコレートパフエを作りました!

デイサービスもみじ

お買い物♪



服と…大好きなお酒!!

お料理とおやつ作り



昼食に海鮮丼



おいしい!

お買い物に出掛けたり、フロアーで調理をしたり、楽しい時間を過ごしました。

さくらさくらふじもみじ

桜井の里 たより

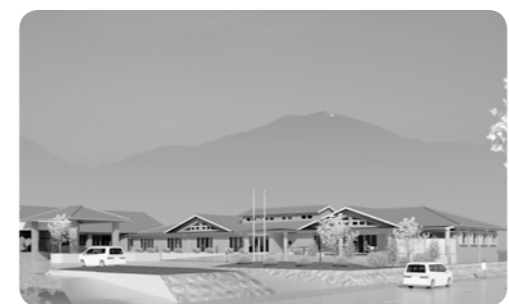


平成二十一年度
桜井の里運営方針

園長 佐々木勝則

桜井の里は16年目を迎えました。今年度、あらたに定員が20名増える中で、いままでのケア体制のあり方を根本から見直し、今後の施設のケアの方向性を職員全体で作っていきたくと考えています。
今回の介護報酬改定で求めている、質の高い職員、手厚い職員体制を可能な中で実行し、今まで以上に「生活支援の質(中身)」「向上」に取り組んでいきたいと考えています。

- ①施設の理念・各部署の重点方針に基づいた生活支援をめざします。
- ②生活者としてのご利用者を大切にします。
- ③その人なりの生活を目指します。
- ④ご利用者が自ら選び、できることを増やしていけるようなかわりをめざします。
- ⑤施設の公開性にご利用者、ご家族への情報の提供をしっかりと行います。
- ⑥ケアプラン作成にご利用者、ご家族に加わってもらい共同作業としてのサービス提供を行います。
- ⑦職員が働きやすく、プライドの持てる職場作りに「職場風土向上委員会」等を通じ取り組んでいきます。



平成22年春開所予定
桜井の里 新型特養(個室ユニット型)
20名分増床完成予想図

節分で鬼退治!

2月1日から3日にかけて、園内で豆まきが行われ、ご利用者や家族の方々も鬼に向かって「力強く」豆を投げ、一年の無病息災を願いました。



威勢良く赤鬼参上!



赤鬼、青鬼にモチまくり



鬼はそと~!



最後は皆でパチリ!

今日は楽しいひなまつり!

3月3日からの日にかけて園内でひなまつりが行われ、各フロアで、ひなまつりにちなんだケーキや栗ぜんざいなどを作り、なごやかなひとときを過ごしました。



お菓子づくりに力が入ります



抹茶蒸しケーキ完成!



おいしくできました



羽織姿も美人ぞろい



栗ぜんざいも美味しい



ひな壇をバックにハイ、ポーズ!!



思わず、にんまり!



春ポカポカ。花満開

今年の桜は例年に比べて花の色がとてもキレイで、ご利用者や職員みんなを魅了しました。また園の敷地内には、カラフルなチューリップ、スイセンやレンギョウ他、沢山の花が咲き誇っています。



外の空気もイイね。 花より団子? 思わずピース! どこで見ようか!

各地でキレイな桜やつつじが満開!!



天気の良い日は、園内の庭で、散策・日光浴!!

第10回

リレーエッセイ

「人は落ちてでも負けるな」
今回のリレーエッセイは、ひまわりフロアご利用の川原武夫様より、昔、お父様から聞いた力強いお言葉を頂きました。



「日々の風景」写真館



盛り付けも楽々 一局交えました 子はかすがい

夕食後の一枚 たたみ物に精が出ます だっくらしてま〜す

ポカポカ陽気で庭でパチリ!!

朝のみだしなみは大切です



平成二十一年度に
向けての取り組み

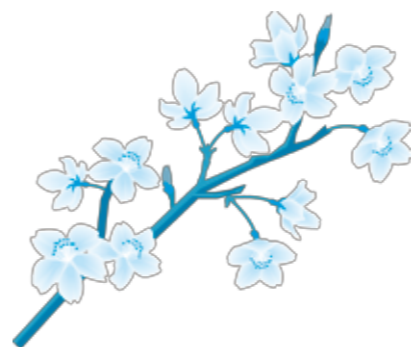
センター長 小杉 裕子

生きがい広場地蔵堂は、事業開始して秋で丸3年になります。その間当事業をご利用頂いたご利用者・ご家族の皆様及び地域住民のご理解を賜り、何とか軌道に乗る事ができました事に深く感謝申し上げます。

デイサービスは、開設当初から介護予防に力を入れた取り組みを行なって参りましたが、その取り組みについて、ご利用者様の身体機能の維持及び一定以上の向上が見られた事について、今年度から「事業所評価加算」の対象事業所としての評価を頂きました。ご利用者のニーズに対応し、自己選択が出来るよう情報をお伝えし、今まで同様専門性を活かした関わりを行い、ご利用者様から心身共に元氣になっていただけるようサポートさせて頂きたいと考えます。

燕市分水地区地域包括支援センターでは、主任介護支援専門員・看護師・社会福祉士の3人体制から、社会福祉士がもう1名増え、4人体制で事業を行なって参ります。今まで在宅介護支援センターが行なっておりました、分水地区の200件の実態把握についても、今年度より地域包括支援センターで実施する事になりました。昨年に引き続き、地域住民の心身健康の保持及び生活の安定の為に必要な援助を行なうことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援してまいります。

また、街中にあることから地域との協同を重要と考え、防災についての取り組みや行事への参加など地域の皆様との関わりを大切に、それぞれの事業が皆様の生活にとって、安心で適切な支援に繋がるよう努力していきたいと思っております。



お花見ドライブ 



今年も花見の季節到来...という事で、生きがい広場でも、お花見へ行きました。桜に見とれる方、花より団子の方、様々な表情が見えてきましたよ。

「ひな祭り」

今年のひな祭りは、職員がお茶を立てて、おいしい和菓子と一緒に召し上がって頂きました。皆さん久しぶりに抹茶を飲んで、大変おいしかったと言われておりました。



「ちやわんは、どう回すのかしら」



「おいしいまっ茶ににっこり笑顔」



「では、いただきます。」



「おひな様と私たちどっちがキレイ?」



「おいしかったよピース!」



「お味はいかがですか?」

おいらん道中

今年も本町通りに、おいらん道中がやって来りました。天候にも恵まれ、お散歩がてら、見物してきましたよ。

「ばかキレイらったいねえ〜」

「私だって、もうちよつと若ければ...」



「おいらんさんきれいだの〜」



「みんなを記念にハイチーズ!! うしろ向いてるのは誰!？」

ポップサーカス

4月21日、新潟では初の公演となる「ポップサーカス」にテレビ新潟より福祉施設招待があり行ってきました。世界から選び抜かれたアーティストが驚く演技を見せ、皆様魅了されていました。



青空の下、朱鷺メッセはとてもキレイでした。

团员さんと2ショット★迫力ある演技でしたね！



全員集合で記念撮影！また皆で行きましょう！



まずは腹こしらえてからね！



開演が待ち遠しいね！



サービスの良い役者さんと記念撮影！



楽しかったです！

グループホーム 縁に

人情芝居に涙あり！笑いあり！

2月にホテル飛鳥様のご招待にて大衆観劇を観に行きました。劇は生き別れた親子のお話。座長は男前！子役の演技も可愛らしく、あつという間の2時間でした。(ホテル飛鳥様ありがとうございました)

グループホーム こいて

春満開 こいてお花見会

4月19日、こいてではご家族や地域の方をお招きして「お花見会」が開かれました。皆さんの手作り料理でお客様をもてなす事が出来ました。笑顔も満開です！



家族と共に楽しいひととき



桜も笑顔も満開です



ごちそう作るっけ待っててね！



ごちそうできあがり

大にぎわいです

グループホーム こいて・我が家・縁に

グループホームは、家庭的な環境の下、皆で楽しく共同生活をしています。少人数なので気心も知れた仲間と楽しい毎日を元気に過ごしています。

三ホームのあゆみ こいて・我が家・縁に



総合ホーム長

川村 小津江

当法人は、認知症介護共同生活事業所の指定を受けて運営しているグループホームが3ヶ所あります。弥彦村矢作の「こいて」6名定員、燕市新堀の「我が家」18名定員、燕市分水旭町の「縁」18名定員です。5ユニット、45名定員となりました。

「こいて」は平成18年度から、「我が家」は平成20年度から共用型の通所介護事業(定員3名)も行っています。地域の認知症介護の中核として、また、認知症介護のエキスパートとしてこれからはますます増加するであろう、認知症の状態にある高齢者やご家族にとってのよりどころでありたいと考えます。

グループホームは、「たとえ認知症の状態であっても、家庭的な環境の下でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように支援すること」が目的であります。

3ホームが、それぞれの環境を活かし、お一人ひとりが互いの存在を認め合い、協力しながら普通の暮らし、人として当たり前前の暮らしが営まれております。ご家族、地域の皆様へ支えて頂きながら、職員と共に、地域の一員としてあり続けることを大切に考えております。今年度も、笑顔いっぱい、あつたかホームの思いのページがたくさん増えることでしょう。

グループホーム 我が家

鬼踊り

三条市・本成寺の「鬼踊り」が来しました。迫力のある鬼の踊りに皆様驚かれ、豆も撒き、退治しましたが、最後は「また来てね」と握手され楽しいひとときを過ごされました。



やっぱり鬼は恐いです...



迫力があります！



赤鬼・黄鬼・黒鬼参上!!



仲良しはいポーズ!!



またぎわ!

もちつき大会

毎年恒例の「餅つき大会」が行われました。「よいしょ!」の掛け声で杵を持つ手に力が入ります。4升ついたお餅は皆様のお腹と心を満たしてくれました。



よいしょ! よいしょ!

私に任せなさい!



うんめーてー



親子で一緒に



平成21年度 介護報酬の改定が行われました。

平成12年に介護保険が施行されて以来、この度、第四期の介護報酬の改定が行われ、ご利用者の利用料金等が変更となりました。改定の基本的視点は、

1. 介護従事者の人材確保の処遇改善
2. 医療との連携や認知症ケアの充実
3. 効率的なサービスの提供や新たなサービスの検証

を柱としています。これに伴い、利用料金の変更、重要事項説明書の内容の変更等が生じ、当法人では既にご家族への説明を会合や紙面にてお知らせしてありますが、ご不明な点等ございましたら、各施設担当職員まで遠慮なくお問い合わせ下さい。

また、今回の介護報酬の改定につきましては、未だ解釈において不明瞭な点が多々あり、再度変更する可能性があります。その都度ご案内できればと考えております。



法人からの お知らせ!!



平成20年度 職場風土改革促進事業 への取組の報告

平成20年5月より、(財)21世紀職業財団様より、職場風土改革推進実施事業主として指定を受け、以降、情報交換会、研修、指導等を受けると同時に、法人内で様々な視点より業務改善を図ることを目的とし「職場風土向上委員会」を立ち上げ、より働きやすい職場になるよう話し合いを重ねて参りました。以下は、その概要の報告となります。

■法人の基本方針・考え方

- ①法人の信条である「しっかりしたケア」の提供をめざし、職員配置を厚くしてきており今後も推進していく(夜勤は4人体制等)
- ②同様に、契約職員の待遇改善のため、登用を増やし、正職員比率を継続して高めてきた
- ③多くの職員が昇給対象となるよう、継続して定期昇給を実施してきた
- ④各部署ごとで業務、残業の実態を把握し、見直すことで、職員一人ひとりの業務軽減化を図る
- ⑤行事、委員会、研修のあり方、内容を見直し、職員一人ひとりの負担の軽減化を図る
- ⑥他法人の給与水準、手当水準、実態を把握することで改善策を検討する
- ⑦上記を改善することで、有給休暇が取りやすくなる等を基本方針とし改善して参ります。

また、職場風土向上委員会は今後も継続して活動し、進捗状況等をふり取りながら確認していく予定です。

贈呈の御礼

祈願花火会様より、車イスと夏つばきを贈呈いただきました。誠に有難うございます。ご利用者・職員一同大変感謝しております。

特に車イスの贈呈式の時には、素敵な踊りと唄も披露いただき、中には旧知の方との数年振りの再会という感動の場面にも出くわしました。



入社式・辞令交付式終了

去る4月1日、分水の里にて新規採用職員と部署を異動した職員、約40名の辞令交付式が行われました。皆さん、一日も早く職場に慣れて力を発揮して下さいね。

また、弥彦商工会主催の「弥彦村新卒就職者激励会」に桜井の里配属の7名が招かれました。弥彦神社を案内していただくと同時に、「ビジネスコミュニケーション」の講演も聞けて、とても有意義な一日となりました。



代表して、佐藤詩珠美さん(デイサービスセンター 分水の里もみじ)より誓いの言葉



編集 後記

今年の桜の咲き具合は、雨風の影響もあり、日数的には短く感じましたが、例年以上の見事な咲きっぷりでした。分水の「おいらん道中」を見られた方は天気も良くとてもラッキーでしたね!



ホームページアドレス: <http://www.sakurai-fukushi.or.jp>